

布和里

発行：布田地区地域作り委員
 編集：西原村役場 復興建設課
 主 ★布田今昔写真展、戦争体験記募集 他… P1
 な ★工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ… P2
 記 ★工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ… P3
 事 ★せからし会、全国大会出場、地域作り委員 vol.3 他… P4

14年ぶりの写真展はいかがだったでしょうか。加藤和盛さんがテレビで語ったように「次世代に布田の変わりゆく風景を残していかないといけない」という想いと、「布田地区が村内の他の地区を先んじて写真展を開き、布田で起きている住民主体のむらづくりの動きが村内に広がれば」という想いで今回実施しました。今後も引き続き、布田の地域資源を使って様々な形で交流の場を創っていただきたいと思います。

布田今昔写真展

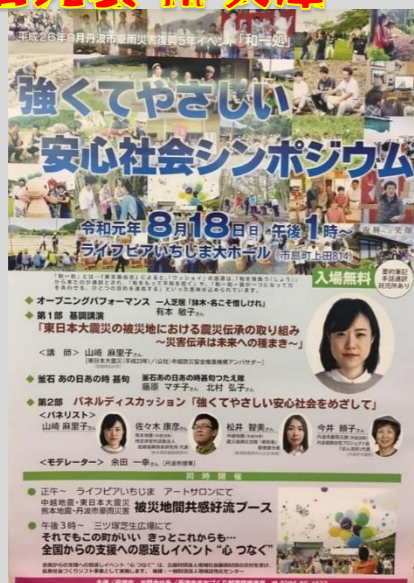
「FUTA MONOGATARI」
 8月10日～17日



写真(「テレビ熊日」より)

布田の取組みを発表 in 兵庫

8月16日～17日、5年前に豪雨災害のあった兵庫県丹波市で、各地域の被災地の方々と繋ぐシンポジウムが行われました。同シンポジウムの中で布田地区をはじめとした西原村の被害や現在の復興に向けた活動が紹介されました。



布田集会所で14年ぶりに写真展を開催しました。写真展では、昭和時代の様子が分かる写真、震災前の布田の様子が分かる写真、震災後の復旧・復興の様子が分かる写真を展示しました。布田の皆さんをはじめ、地区外、村外からもご来場いただきました。また16日にはテレビ熊本で写真展の様子が放送されました。

ご来場いただいた皆さんのコメントをいくつか紹介させていただきます。

- ❖ 自分の小さい頃や父母、祖父母、親族、知り合いの写真がたくさんあり、懐かしかったです。(不明)
- ❖ 昔の写真がよく残っていたことに驚きました。地震で何もかもなくなった今では貴重な写真だと思います。(60代/布田地区在住)
- ❖ こんなに写真がとってあるなんて凄い。懐かしく楽しく、じっくりと見ることが出来ました。出身者として有難く思いました。有難うございました。(80代/村内在住)
- ❖ 布田がまとまりのある地区であることがこのイベントに出ていると思いました。(50代女性/村内在住)

9月末まで募集します!! 戦争体験記 「#あちこちのすずさん IN 布田」

太平洋戦争が終戦を迎えてから、来年で75年になります。戦時中を生き抜いた方も年齢を重ね、その時代の話を直に聞く機会も減ってきました。

戦争を題材とした映画やドラマの多くは、兵士として従軍した人々の苦悩や空襲の中を逃げ回る人々の悲惨な姿にフォーカスしたものです。ただ…実際には、空襲他に怯えながらも、逞しく生き抜いた姿が、何気ない日常・暮らしがそこにあったはずです。

映画「この世界の片隅に」から派生した「#あちこちのすずさん」を参考に、戦場の話をはじめ、戦時中の暮らし、「防空頭巾の裏にリボンをつけて密かにおしゃれを楽しんだ」、「食い意地にかけて、大切な貯金で高額のスイカを買ってしまった」のような、実際に布田地区に住んでいた方が当時体験したエピソードをまとめたいと考えています。

戦争当時を生き抜いた方や当時を知る方からのお話を集めたいと思います。また当時の写真があればお貸しください。

詳しくは地域作り委員にお尋ねください



写真(奥)慎太郎さん(「熊日新聞」より)

全国大会出場決定!! 6月5日
 県警交通機動隊の「安全運転」大会の中で、全国大会入賞者を含む選抜の部で加藤慎太郎さん(上布田・加藤博敏さんの息子さん)が優勝し、全国大会出場を決めました。

この大会は毎年白バイ隊員の技能と士気の向上を目的に実施されています。競技の中で、隊員たちは素早い体重移動と細かなハンドル捌き、自在の加減速を使った巧みな操作技術を競い合います。また当日は、観客向けに白バイ17台が隊列を組んで走る、ドリル演技などが披露されました。

博敏さんのコメント「全国大会でも頑張ってください!!」

福岡の方々へ震災の経験を伝えに!



福岡市西区吉岡校区の方からのご依頼で、熊本地震の経験を伝えるに行ってきました。震災直後、新屋敷の吉岡真一さんが元上司の依頼で講演して居られましたが、復興への取組を含めその後の状況を話して欲しいとの依頼で、30名程の方々へ被災

の状況、避難生活、そして復興の状況について講演しました。私達の経験がこれから来るかもしれない災害への備えになればと思っています。一方、都会の高齢化した大型住宅団地や高層マンションが立ち並ぶ校区の災害対応は、西原村とは違った厳しさがあると感じました。
 (新屋敷:内田安弘)

近日開設 Facebook ページ「西原村布田地区」

村内外の若い世代の方々に布田地区を知ってもらうため、布田地区及び村内のイベントを通して交流を育むためのきっかけとして布田地区の Facebook ページを近々立ち上げます。ページ開設後、チラシで皆さんに改めてお知らせします。

今年度の布和里は地域づくり委員15名が、3班に分かれて紙面を作成していきます。3回に渡って委員の紹介をさせていただく最終3回目。紙面に載せたい情報、地区でやってみたいこと他があれば、委員に気軽に声をかけていただければ幸いです。

東田真奈美 (左)
 今年一番下の娘も二十歳になり、子育てもちょっと一息ついたところです。これからは地域の皆さんと色々なイベントでたくさん遊びたいと思います。よろしくお祈りします。

上野系子 (中左)
 布田に嫁いで44年になります。今年は義父の初盆で忙しかけていました。孫6人も集まり、楽しく過ごせました。

西川美幸
 取材/東田真奈美、上野系子、丹波始歳、今村あつ子、山本真也、林田るみ、吉岡みか、



山本真也 (中右)
 自分たちが小さかった頃の活気があった布田地区に少しでも近づけるように、地域作り委員として頑張りたいと思います。

今村あつ子 (右)
 定年後、健康ダンス、さき織り、ボランティアなど、色々なことに挑戦しています。

せからし会 7月28日



布田集会所で西原村出身の栄養士・田邊由美子さんをお招きし、自家製梨を使った焼肉のタレ作りを行いました。早速出来上がったタレにオイスターソースを加えた青椒肉絲や味噌を加えて塗った焼きおにぎりで舌鼓。あまりの美味しさに皆さん、思わず感動の笑顔。「今日の夜は焼肉ばい!!」と話しておられました。

本当に、せからし会のメンバー宅で、その日の夕食は焼肉だったのでしょか…。(編集より)

地域作り委員 vol.3

山本真也 (中右)
 自分たちが小さかった頃の活気があった布田地区に少しでも近づけるように、地域作り委員として頑張りたいと思います。

今村あつ子 (右)
 定年後、健康ダンス、さき織り、ボランティアなど、色々なことに挑戦しています。

丹波始歳 (写真なし)
 下布田地区でも地震後やっと復興工事も始まり、擁壁の整備が行われています。私も地区の活性化のために、頑張っていきたいと思っています。宜しくお願いします。

「こちら編集部」

地域作り委員では「布和里」の発行やイベントを行うだけでなく、将来の布田のあるべき姿について話し合いをはじめました。

具体的には、震災後、人口減高齢化が進む中で、布田の人口増及び活性化をゴールに、皆さんが布田に住むことに誇りが持て、それを実感できる地区をどの様に築いて行くのか、布田のライフスタイル(品格)や移住者の受入れ、活気を取り戻すためのイベント情報発信等の検討を通して話し合っています。

途中経過等については次号以降でお伝えできればと思っています。

お知らせ
 6月、お手元に届いた記録集とリーフレット。
 親戚や知人の方に配りたいという方は、集会所に在庫を置いてあります。記録集の入った箱と一緒に置いている表に「氏名」「持って行く部数」を記入した上でご自由にお取りください。

むらのごよみ
 9月15日(日)8時
 秋の区役
 ※予備日：16日
 9月23日(祝)
 龍王社相撲大会
 10月下旬/11月初旬未定
 復興秋祭り